

伊達な旅ガイド

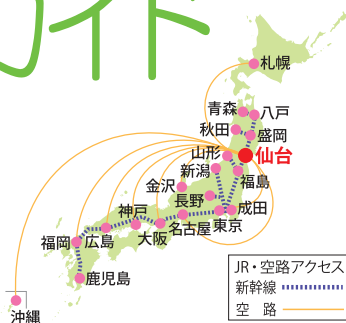
Vol.155

笑顔咲くたび 伊達な旅
仙台 Sendai & Miyagi, where smiles blossom 宮城



伊達な旅紀行
いいトコ! **みやぎ**
毎週月曜日 19:54~20:00
BS-TBSにて大好評放送中

宮城県
観光PRキャラクター
むすび丸



今回の伊達な旅MAP

BRT運行区間
登米・東和IC 南三陸町
登米IC 南三陸
柳津 気仙沼線 南三陸
桃生津山IC さんさん商店街
至 仙台
三陸自動車道登米東和ICから車で約20分

4月21日
放送

未来に生きるモアイ



南三陸町では、1960年のチリ地震津波からの復興と友好の証としてチリ政府から贈られたモアイ像が、2011年の東日本大震災の大津波で流出してしまいました。震災後、そのことを知ったチリのイースター島から新たに町に贈られたのが、島外不出の島の石を使った本物のモアイ像です。現在は、仮設商店街「南三陸さんさん商店街」に設置され、復興の象徴として地元の人々を見守っています。町には、モアイの横顔に見える岩などのモアイスポットや、缶バッジなどのモアイグッズを販売するお店があります。南三陸町でモアイめぐりを楽しんでみませんか。

南三陸町の2つのモアイ像

初代モアイ像

1960年のチリ地震で発生した大津波が南三陸町に到達。そのときの津波の被害を語り継ぐために、1991年にチリ本土で作られ、贈られたもの。東日本大震災により流出しましたが、現在は志津川高校に頭部のみ設置されています。



二代目のモアイ像

チリのイースター島の石を使って作られた本物のモアイ像。本来のモアイ像と同じように、黒曜石と白サンゴでできた目がついています。



ZOOM UP

モアイの「モ」は未来、「アイ」は生きるという意味が込められています。



南三陸町観光協会 佐藤 正文さん

南三陸町観光協会
Tel.0226-47-2550



「イースター島は世界遺産になっているため、モアイ像を贈るのはかなり難しかったようです。けれど、イースター島で石工をしている一族の長老の方が自分一人でもやるという意気で名乗りを上げてくださいました。それがイースター島の人たちの心を動かして、本来ならば島外不出のモアイ像を、イースター島の石を使って製造し、贈ってくださいました」

OMOIDE 最愛

二代目のモアイが贈られたことを記念して作られたモアイのサブレ。志津川高校の生徒がパッケージのデザインをしました。



雄新堂

Tel.0226-46-2240

南三陸さんさん商店街にある洋菓子店。復興に向けて活動する志津川高校の生徒たちを応援しようと、「OMOIDE 最愛」のほか、生徒たちが作った缶バッジなどのグッズを店内で販売。



雄新堂 阿部 雄一さん

「日本全国の方だけでなく、世界の方々から、頑張れという応援をいただいたモアイなので、これを機に、みんなで力を合わせて復興を目指して頑張っているところです」

